

処刑遊戯 (1979)

メディア 映画

ジャンル アクション

製作国 日本

色彩 Color

時間 100分

初公開日 1979/11/17

公開情報 東映

【解説】

脚本はこの作品がデビュー作となった丸山昇一、「蘇える金狼」の監督・村上透と撮影・仙元誠三がそれぞれ担当。「最も危険な遊戯」「殺人遊戯」に続く、殺し屋鳴海昌平「遊戯」シリーズの最終作、第三弾。

地下室に閉じ込められた鳴海。前夜、バーで知り合ったピアニストの女・直子とドライブの最中、何者かに拉致されたのだ。緊縛を解き放った鳴海は、襲ってくる相手を次々と倒し、秘密組織のボス・藤田にたどり着く。そこで直子と引き換えに、鳴海は藤田からの殺人依頼を受ける。それは殺し屋の岡島を消すことであった。岡島を仕留めた鳴海に次の殺人依頼が来るのだが、そこにはある真相が隠されていた。

【クレジット】

監督 村川透

企画 黒沢満

紫垣達郎

伊藤亮爾

脚本 丸山昇一

撮影 仙元誠三

美術 佐谷晃能

編集 田中収

音楽 大野雄二

助監督 小池要之助

出演 松田優作

鳴海昌平

リリィ Lily

叶直子

青木義朗

岡島芳勝

草薙幸二郎

薬屋の主人

トビー・門口 Toby Kadoguchi

本庄一雄

山西道広

坂巻

片桐竜次

井賀

森下愛子

田山恵子

山本麟一

藤田

佐藤慶

大田原